



# みずのき

一日「感動」「サプライズ」！  
～ 子どもたちの感動を創る ～

発行：令和4年5月1日

澄み渡る青空を見上げると子どもたちの成長を願うこいのぼりが、春の暖かな風に吹かれて悠々と空を泳いでいます。こいのぼりへの願いが伝わってか、子どもたちは毎日、元気に溢れんばかりの笑顔でみずのきへ通ってくれています。

さて、みずのきは4月より児童発達支援・放課後等デイサービスそれぞれ10名の定員となり、新しく3名のスタッフを迎え、新たな体制でスタートいたしました。4月当初は新しいお友だちやスタッフが増えたことや幼稚園・保育園・学校での環境の変化からか、落ち着かない様子が見られる場面がありましたが、今は少しずつ落ち着き、一生懸命に日々の活動に取り組むことができます。子どもたちは新たな環境に慣れ始めてきていますが、みずのきの新スタッフ3名はまだまだ慣れずに毎日、天手古舞しています。今月号よりまだまだ慣れない3名のスタッフを紹介して参りますのでそちらもご覧ください。



## 児童発達支援

新年度に入り、進級や転園と大きく環境が変わる中、子ども達も新しい制服や運動着に装いも新たに、楽しみや不安が入り混じる気持ちが強く感じられた4月のスタートとなりました。ですが子ども達も徐々に慣れていく様子にまたひとつ大きく成長を感じています。さて、みずのきでも活動に変化をつけて音楽ではミニバルーンを使い楽しんでいます。音楽に合わせて大きく広げ膨らませたり、中に入れてお家にしたり、バルーンが上下するたびに風圧を肌を感じながらお部屋の中いっぱい広がるバルーンの迫力子ども達も大興奮です♪

今年度も、運動や机上課題、音楽等、活動にメリハリを付け子ども達と楽しみながらスタッフも一緒に成長をしていきたいと思います。



## 放課後等デイサービス



放課後等デイのお友達も、入学に進級とそれぞれに環境が変わる中、一所懸命に対応している姿がとても胸を撃たれます。特に新一年生は未就学からの生活とは大きく変わり、学校の授業がスタートしています。新しい事への不安もありながら、「お友達が〇〇人出来たよ！」など表情も元気な様子に胸をほっと撫で下ろす気持ちでした。

お陰様で曜日によっては満員になる曜日も出てきました。フレッシュな一年生は、日課の活動（ムーブメント：運動）も元気いっぱいに取り組んでくれています。先輩の2～3年生も負けじとさすがのステップなども見られています。スタッフはその様子にこれまで以上の声量で励ましの掛け声に益々にぎやかな「みずのき」スタートとなっています。

新年度に入りそれぞれに不安もありますが、「みずのき」の活動に楽しく取り組む事で明日への活力が生まれるようこれからも一緒に頑張っていきます。



### スタッフ紹介



氏 名：永里 力（ながさと ちから）

職 種：児童発達支援管理責任者

スポーツ歴：卓球

特 技：晩酌・料理（まだ修行中ですが…）

一言：4月よりみずのきスタッフの一員となりました永里です。前職では14年間、主に成人の障がい者福祉分野で働かせていただいております。今までの経験も活かしながら、毎日みずのきの子ども達と学び、成長出来るように頑張っていきます！！

社会福祉法人慈孝会 みずのき

福祉サービスやサービスのご利用、お子様の発達などお困りの事などございましたら、いつでもお気軽にご相談ください。



〒892-0871

鹿児島市吉野町 5651 - 2

☎099-295-3822

Email:mizunoki@jikkoukai.ed.jp

担当：福崎